

東 郷土の先覚者6人を顕彰 嶽祭

坂本東嶽や深沢多市など千畑地区の郷土の先覚者を顕彰する「東嶽祭」(千畑東嶽会主催、森本彌吉会長)が6月3日、千畑交流センターで開かれ、来賓をはじめ会員など約40人が出席しました。

この東嶽祭は千畑地区で毎年行われており、ことしで25回目の節目を迎えたことから、先覚者6賢人のご親族も参列して神事及び式典が行われました。

式典で同会の森本会長は「見慣れたこの郷土のかけがえのない素晴らしい景観と環境は一朝一夕にできたものではない。多くの先人のたゆまない努力と指導により完成されたものであることを認識し、賢人の功績と人徳を忘れることなく引き継いでいきたい」とあいさつしました。



大 梅雨や台風などの出水期に備えた訓練を行いました 仙仙北地区水防訓練

梅雨や台風などの出水期に備えて訓練を行う大仙仙北地区水防訓練が6月4日、大仙市大曲の雄物川河川敷で開かれ、本町からは第4分団(千畑地区)、第8分団(六郷地区)、第11分団(仙南地区)が参加して、川倉工や積土のう工など4つの工法の訓練を行いました。

◀川倉工を行う第8分団

県 町商工会青年部が初優勝と全県大会出場を決める 商工会青年部野球大会仙北地区予選

第38回秋田県商工会青年部野球大会仙北地区予選が6月4日、町社会体育広場野球場を主会場に開かれ、美郷町商工会青年部がみごと初優勝を果たし、7月に開かれる全県大会への出場権を獲得しました。

なお、個人賞は次のとおりです。(敬称略)

最優秀賞 齊藤 一矢(美郷町商工会)

ホームラン賞 草薙 淳(同)、佐々木隆太(同)



美 会員204人で新たなスタートを切りました 郷町認定農業者協議会設立総会

美郷町認定農業者協議会の設立総会が6月17日、アクアホールで開かれ、会長に田口勝久さん(美郷町六郷東根)、副会長に熊谷隆一さん(美郷町土崎)、齊藤一夫さん(美郷町金沢)を選出し、会員204人で新たなスタートを切りました。

設立総会には会員77人が参加。同会の規約及び平成17年度事業計画及び収支予算などについて協議を行い、いずれも事務局の原案どおり承認しました。

また、総会終了後には記念講演が行われ、県農業会議事務局長の佐藤良悦さんが「米・大豆の経営安定対策が『品目別』から『経営体別』対策へ」と題して講演。参加者は熱心に耳を傾けていました。



美郷町民として初めての満100歳 鶴谷キヨノさん(美郷町金沢西根)

美郷町金沢西根の鶴谷キヨノさんが4月25日、美郷町民としては初めてとなる満100歳の誕生日を迎えました。

この日は、松田町長と県仙北地域振興局長が自宅を訪れ、町からは長寿祝い金、県からは記念品と家族への賞詞が贈られました。

耳が少し遠くなっているものの、100歳を迎えた現在も週1回のデイサービスを心待ちにしている、喜んで出かけていくという鶴谷さん。

これからも健康に留意して、さらに長生きしてください。



美郷町文化財保護協会設立総会 会員121人で新たなスタートを切りました

美郷町文化財保護協会の設立総会が5月17日、千畑交流センターで開かれ、会長に森本彌吉さん(千畑支部長)、副会長に宇佐美晃一さん(六郷支部長)、江畑純一郎さん(仙南支部長)を選出し、会員121人で新たなスタートを切りました。

文化財保護協会は旧町村ごとにそれぞれありましたが、昨年11月の町村合併に伴い、組織統合に向けて協議を進めていました。

今後は、町内3地区の支部組織でそれぞれ活動を行い、新規会員の拡大を図りながら、町内にある文化財の保護、活用を図っていくこととなります。

沢 カーブミラー清掃などの奉仕活動を行いました 野建設の奉仕活動

いつもお世話になっている地域のために役立つことをしようと、美郷町金沢東根の沢野建設の従業員が5月21日、千畑地区のカーブミラー清掃と、沿道に捨てられた空き缶やゴミ拾いの奉仕活動を行いました。



▲消火器の使い方を実践する参加者

美郷「いきいき大学」が開講 心身の健康を保持し生き生きと暮らすために

講話やレクリエーションなどへの参加を通して、高齢者の方々が心身の健康を保持し生き生きと暮らすためのきっかけにしておうとする美郷「いきいき大学」が5月、町内3地区の各公民館でそれぞれ開講しました。

地区ごとに行われた開講式には、合わせて109人が参加。初回は避難訓練や消火器の使い方について学習するとともに、大曲消防署南分署の署員から災害時及び緊急時の対応についてお話を聞きました。

なお、美郷「いきいき大学」は、今年度6回の開催を予定しており、参加者を随時募集しています。興味のある方は各地区の公民館へお問い合わせください。